

【見どころ案内】



せい よう かん
西洋館

旧石川組製糸の迎賓館として大正10年(1921)に建てられた西洋館です。化粧煉瓦で装ったシックで美しい外観です。国の登録文化財。



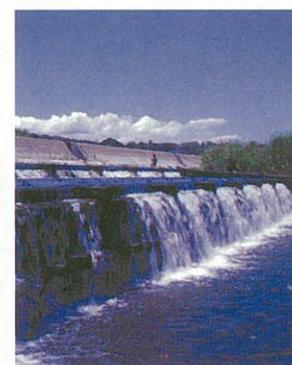
かすみがわ
霞川

大和橋付近の霞川堤は入間川までほぼまっすぐに流れています、春には桜、秋にはコスモスがきれいです。



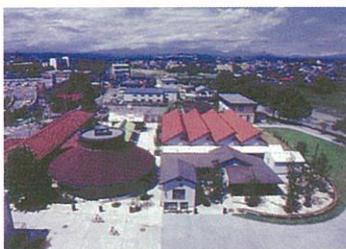
れん げい いん
蓮花院

創建は鎌倉時代。観音堂は江戸時代後期のもので市指定文化財です。秋は境内の紅葉がきれいです。



ささ い
笹井ダム

笹井堰は水田の用水確保のために設けられたもので、堰上・下部は格好の釣り場として市民に親しまれています。秋には、うっそうと茂るススキやアシに囲まれて、川沿い特有の風を感じることができます。



アミーゴ

旧埼玉県繊維工業試験場をリニューアルしたものです。歴史を刻んだ古い建物を随所に残した、元気な入間の新しい市民文化を創造する中心的施設です。(お問合せ 04-2931-3500)

②入間川を歩く

【距離】 約7km 所要時間 約2時間

霞川と入間川に沿って土手や川原を歩くコースです。バードウォッチングや自然観察をかねて歩いてみるのもよいでしょう。木陰が少ないので夏は帽子と飲み物を忘れずに。

●コース(※【50】は入間市景観50選です。)

【入間市駅】→西洋館【50】→霞川土手→蓮花院【50】→入間川・霞川合流点【50】→入間川→笹井ダム【50】→清水橋の湧水→アミーゴ→【仏子駅】

元気な入間ふれあい茶ん歩道 7つのコース
いろいろな入間市にふれあってください。

- ①「里山をめぐる」
- ②「入間川を歩く」
- ③「湧水をめぐる」
- ④「加治丘陵を楽しむ」
- ⑤「茶畑と丘陵を歩く」
- ⑥「狭山茶の歴史を訪ねる」
- ⑦「武藏野を歩く」

お願い

- ゴミは捨てないで家に持ち帰りましょう。
- 火の元には十分に注意しましょう。
- コース外の畑や山林に勝手に入らないようにしましょう。
- 山野草を探らないでください。みんなの自然を守りましょう。

交通のご案内



発行 入間市役所農業振興課 (2017.11)

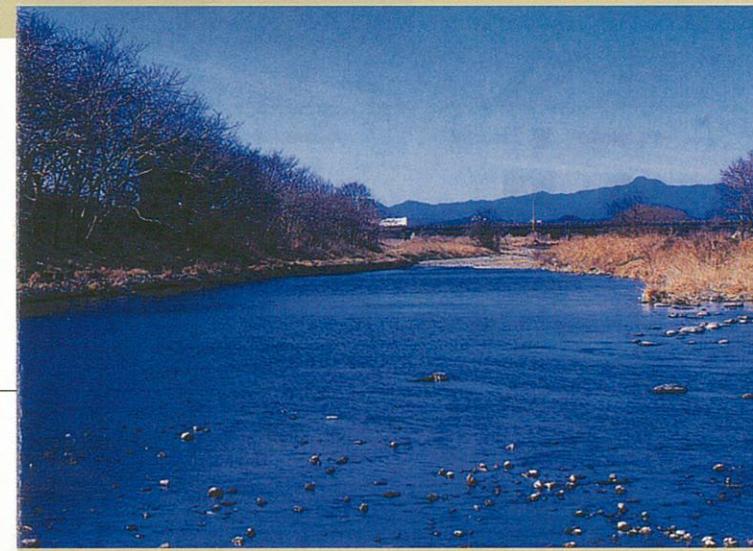
〒358-8511 埼玉県入間市豊岡1-16-1 TEL 04-2964-1111

ホームページアドレス <http://www.city.iruma.saitama.jp/>
モバイルサイト <http://mobile.city.iruma.saitama.jp/>

無断転載・複製を禁ず

元気な入間 ふれあい茶ん歩道

②入間川を歩く



埼玉県入間市



ふれあいマメ知識 入間川で見られる野鳥

トビ (全長約68cm) ▶



翼を広げると約162cmもある大型のタカ。飛んでいる時に尾羽の先がそろって、三味線のバチのように見えるのが特徴です。



セグロセキレイ (全長約21cm) ▼

黒い顔に白い眉が特徴の日本だけに分布する特産種です。よく似た姿のハクセキレイは顔が白く眼を通る細い黒色の線があります。

カワセミ (全長約17cm) ▲

空中でホバリングしながら水中の獲物を見つけ、一気に水に飛び込む姿が見られるかもしれません。川の宝石と言われるほど体色が美しく一度見たら忘れられません。



コサギ (全長約60cm) ▼

入間川では全身白色のサギとして他にダイサギやチュウサギが見られますが、コサギは足の先が黄色いのが見分けるポイントです。



カルガモ (全長約60cm) ▲

市内で見られるカモ類としては唯一、一年中見ることができるカモです。初夏には、雛を連れた姿を見られるかもしれません。

→ 本コース
● 道標
— 他のコース
□ 案内看板

②入間川を歩く

